

## 当院で乳がん治療を受けておられる方へ

国立病院機構九州がんセンター乳腺科では現在、下記の調査研究に参加しております。

研究テーマ：若年乳癌患者の臨床病理学的特性と妊娠・出産に関するニーズおよび実態の研究  
研究付随 若年者に特徴的なバイオマーカーの探索的研究

参加施設：共同研究機関一覧（17施設予定）

若年乳癌患者は非若年と比べて社会的、精神的問題がより大きいことが知られています。さらに発症年齢が若いと予後が不良であるとされています。

本体研究は国内で根治的治療を受ける若年乳癌患者に対して実施されている妊孕性保持対策の実態と生殖医療への受診契機に影響を及ぼす因子、生殖医療が行われた場合の予後に与える影響を明らかにすることを目的とします。

また付随研究は本体研究に参加された患者さんの組織検体を用いて、若年以外のがんと比較して組織に何らかの特徴があるかどうかを調べ、若年乳がんの予後不良因子を探索すると同時に、妊娠関連乳癌のバイオマーカーを明らかにすることを目指します。

病理検体は筑波大学乳腺甲状腺内分泌外科で保管、解析され、研究組織外への試料・情報の提供はありません。日常診療から集積された既知の診療情報を二次的に利用するものであり、新たに患者さんに何らかの負担が生じることはありません。

### ●対象となる患者さん

2018年4月20日～2023年4月19日に「若年乳癌患者の臨床病理学的特性と妊娠・出産に関するニーズおよび実態の研究（本体研究）」に参加された方。

### ●研究に用いる試料・情報の種類：生検や手術で摘出した病理検体 本体研究で得られた臨床情報

本研究は承認～2031年4月19日を予定し当院の倫理委員会で承認されています。お名前、住所、電話番号などあなたの個人情報が特定できないように匿名化した情報を研究に使用しますのでプライバシーは厳重に守られます。

何かご不明な点がある方や、より詳しくお聞きになりたい方は、担当医までお問い合わせください。また本研究への協力を賛同されない場合、もしくは、本研究の対象の患者さんが亡くられており、ご遺族など患者さんの代理人の方が本研究に賛同されない場合は、担当医までご連絡ください。これらの場合において、皆様の病院サービスご利用について不利益が生じることは全くありません。

（研究代表者）国立国際医療研究センター乳腺・腫瘍内科 清水千佳子  
連絡先：東京都新宿区戸山1-21-1 TEL：03-3202-7181

2022年2月

（当院お問合せ先） 国立病院機構九州がんセンター 乳腺科  
研究責任者 徳永 えり子  
TEL:092-541-3231 FAX:092-551-4585  
〒811-1395 住所:福岡市南区野多目3-1-1